

北はりま絆ネット

「北はりま絆ネット」とは

患者さんの診療情報の一部を、本人の同意のもと、安全性に十分配慮しながら、関係する医療機関で共有するシステム（ID-Link システムを導入）です。これにより、治療経過を一連の病歴として把握することができ、より良質な継続的ケアが可能となります。

「北はりま絆ネット」のメリット

患者側



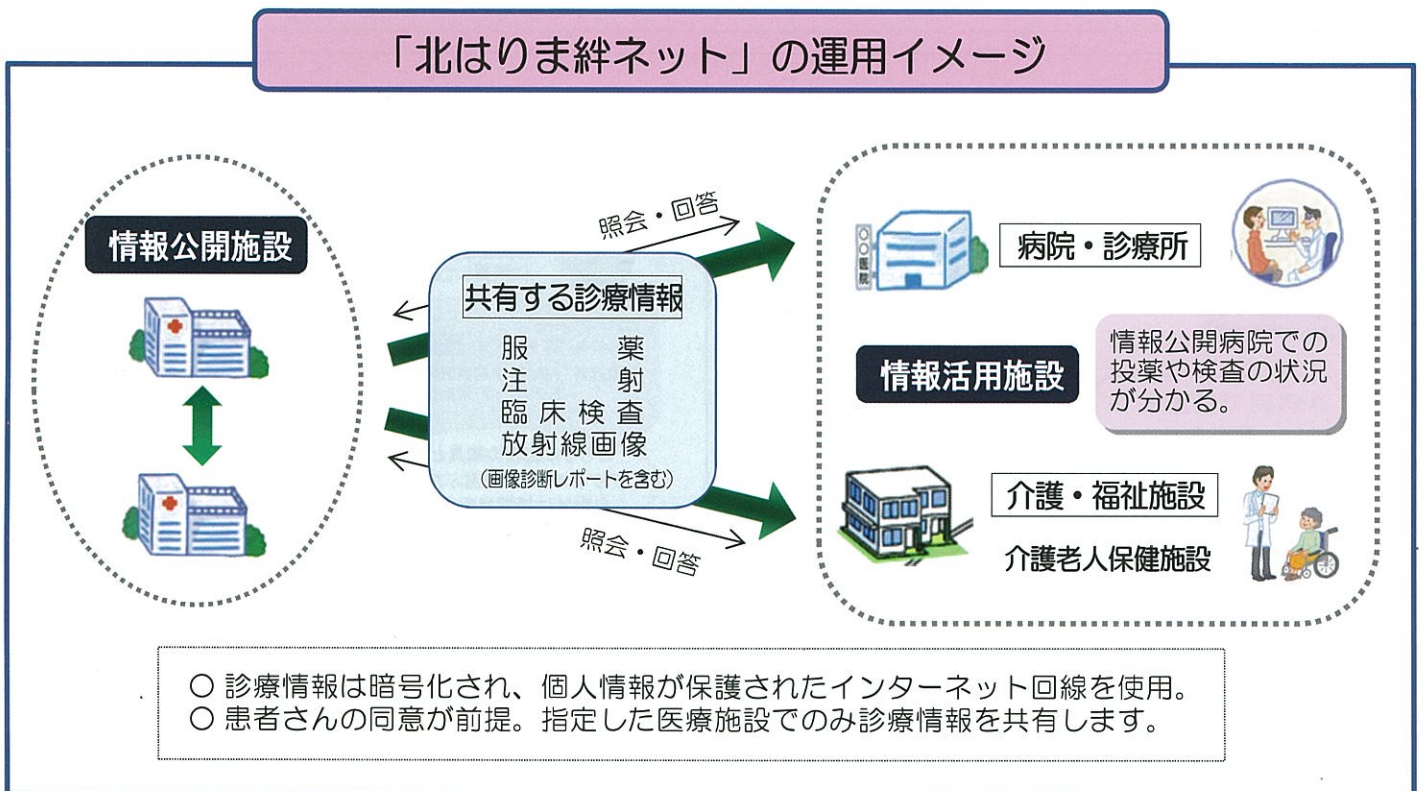
- 自分の履歴が活用され、医療の継続性が向上する
- 検査、処方重複が回避される

診療所側



- 病院が保有する診療情報がリアルタイムで把握できる
- 検査や画像の全体が閲覧でき病状把握が容易になる
- 新しい検査法や適応疾患について参考になる

「北はりま絆ネット」の運用イメージ



「北はりま絆ネット」のセキュリティについて

情報公開病院に設置した公開サーバとベンダ（ID-LINK）側の管理用サーバを、厚生労働省推奨のVPN ネットワークで結んでいます。また、閲覧医療機関は、通常のインターネット回線を使用しますが、SSL とあわせてデジタル証明による認証を併用していますので、安全性は高いといえます。



「北はりま絆ネット」の特徴

① 情報把握：1人の患者の情報が1画面で共有でき、診療内容をトータルで把握可能。

カレンダー表示

診療所

医療情報共有機能

- 複数病院の診療情報を一覧表示
- 処方、注射、検査、画像等の詳細は、アイコンからクリックにて表示

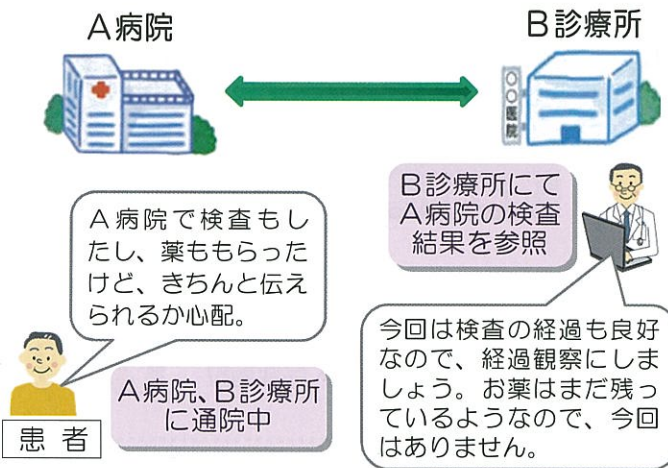
検査

検査項目名称	結果値
総蛋白	7.8
アルブミン	4.2
UA	5.3
尿酸値	38.5
クレアチニン	0.55
INr	1.92
K	-4.6
Cl	104

画像表示機能

医療用画像を表示するDICOMビューアを搭載

② 患者満足：診療情報をリアルタイムで把握。検査・処方の重複回避による負担軽減。



③ 操作性：1患者／1職員・1IDで簡単操作可能

医師

医師はA病院とB診療所に所属しています。

ID/パスワード
ID4567&パス****

登録内容 A病院:非常勤医師
Bクリニック:常勤医師

どちらの施設の職員としてアクセスするかを選ぶだけで自動的に閲覧権限を制御

患者

患者はA病院、B診療所C診療所に通院中です。

管理用 ID000001

登録内容 A病院:ID1001
Bクリニック:ID2002
Cクリニック:ID3003

該当する施設の患者IDを関連付け、患者個人に対する診療情報として一元管理。

どの施設にいてもID-Link用の職員のIDは1つです。
患者の検索は、自院の患者IDを入力するだけで関連する施設の診療内容が全て検索可能です。

「北はりま絆ネット」の活用例

- 病院通院中の患者の現在の内服薬や検査結果を照会する
- 患者紹介後の検査結果を確認（回答のみから全画像確認）
- 病院の入院期間中や外来通院中の治療、検査（画像含む）の経時的な推移を確認（今後の治療に役立てる）
- 自院の過去の画像や検査値と比較する（特にカメラ、胸単、血液検査等）
- 自院での検診が抜けていた患者の定期チェックの代用

【「北はりま絆ネット」に関するお問い合わせ】

事務局：兵庫県北播磨県民局加東健康福祉事務所 企画課 ☎ 0795 (42) 9355